

## 「第3期横浜市スポーツ推進計画（素案）」に関する パブリックコメントの実施結果について

### 1 実施概要

|          |   |
|----------|---|
| 意見募集期間   | 令和4年1月17日（月）～令和4年2月15日（火）   |
| 素案の配架・配布 | 各区役所広報相談係、各区スポーツセンター、市民情報センター、市民局スポーツ振興課、中央図書館、各市立図書館、横浜市スポーツ協会、横浜武道館、障害者スポーツ文化センター（横浜ラポール）で概要版を配布し、詳細版を配架しました。<br>また、市ホームページにデータを掲載しました。 |
| 意見提出方法   | 電子申請システム、郵送、電子メール、ファクシミリ、その他  |

### 2 実施結果

|        |                                      |      |
|--------|--------------------------------------|------|
| 提出者数   | 133（個人130、団体3）                       |      |
| 提出方法   | 電子申請システム110、郵送7、電子メール1、ファクシミリ0、その他15 |      |
| 意見数    | 187件                                 |      |
| 項目別意見数 | 計画全般                                 | 10件  |
|        | 第1章 横浜市スポーツ推進計画について                  | 3件   |
|        | 第2章 スポーツを取り巻く現状と課題                   | 7件   |
|        | 第3章 「スポーツ都市横浜」の実現に向けて                | 160件 |
|        | 参考資料                                 | 2件   |
|        | その他                                  | 5件   |

### 3 御意見への対応

|     |                            |      |
|-----|----------------------------|------|
| 反映  | 御意見の趣旨を踏まえ、素案を修正したもの       | 24件  |
| 包含  | 趣旨が既に素案に（一部）含まれていると考えられるもの | 21件  |
| 賛同  | 素案に賛同いただいたもの               | 24件  |
| 参考  | 参考とさせていただくもの               | 113件 |
| その他 | その他の御意見・質問等                | 5件   |

### 4 その他

- (1) 別紙において、いただいた御意見と本市の考え方を記載しています。
- (2) 御意見の内容により分割して掲載しているほか、横浜市パブリックコメント実施要項・運用指針に基づき、要約等を行っている場合があります。
- (3) 素案公表後、表現等について必要な修正を行っています。

| No. | 項目別1 | 項目別2 | 項目別3 | 御意見   | 対応 | 本市の考え方  |
|-----|------|------|------|---|----|---|
| 1   | 計画全般 |      |      | スポーツにより、ウェルビーイングの状態になるよう取り組みを進めてください。   | 包含 | 御意見の趣旨については、素案の「第3章 1.目標」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。       |
| 2   | 計画全般 |      |      | 素案は「スポーツ都市『横浜』の実現」を掲げているが、「横浜らしさ」の考察が欠落している。市には地域の特性に応じた施策を策定し実施する責務がある。横浜市の将来を見据えて、他の大都市のスポーツ推進計画とは一線を画す、横浜市の場所性や市民特性を反映した計画に策定し直してほしい。  | 包含 | 御意見の趣旨については、素案の「第3章 取組18・19・21」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。 |
| 3   | 計画全般 |      |      | コロナ禍であってもスポーツを推進していく横浜市の姿勢に共感します。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                                |
| 4   | 計画全般 |      |      | コロナ禍にあっても、オリンピック・パラリンピックが開催され、多くの方が勇気と感動をもたらったと思います。スポーツの力を信じ、ぜひより良い計画としてください。  | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                                |
| 5   | 計画全般 |      |      | 是非、スポーツの楽しさを横浜市が推進してください！   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                                |
| 6   | 計画全般 |      |      | コロナ禍により、人々の生活様式が一変する中で、スポーツは人々の生活に潤いや活力を与える存在だと思えます。<br>日々横浜市民のために、スポーツ都市横浜の実現に向けて活躍されている皆様を応援しています。<br>これからも、本計画を横浜のスポーツ行政の道しるべにし、横浜市を明るく元気な都市にしてください！<br>素晴らしい計画を策定いただき、ありがとうございます。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                                |
| 7   | 計画全般 |      |      | 1. 基本理念に賛同<br>第3期横浜市スポーツ推進計画（以下、「本計画」と記す）における、<br>（1）スポーツを「つくる/はぐくむ」<br>（2）スポーツは市民の健康づくりや仲間づくりに寄与する活動<br>（3）健康づくりは医療費抑制効果、等の理念には基本的に賛同する。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                                |
| 8   | 計画全般 |      |      | ・横浜らしさのある、素晴らしい計画となることを願っています。お疲れ様です。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                                |
| 9   | 計画全般 |      |      | 計画に賛同します。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                                |
| 10  | 計画全般 |      |      | 横浜市民が望んでいるスポーツが明らかになったという前提で、たとえば、<br>○返還跡地を活用して市民が手軽に利用できる「横浜市民ゴルフ場」を建設する。<br>○今後新築ないし建て替える横浜市の公共建築物（学校、市営住宅、コミュニティハウス、地区センター、地域ケアプラザ等）には、eスポーツ施設（部屋と機械設備）を併設することを義務付け、eスポーツ施設を公共建築物利用者や近隣住民に開放し、他の大都市に先駆け、横浜市民へeスポーツの浸透を図る。<br>○横浜市は日本を代表する港湾都市で海沿いにファシリティが豊富。マリンスポーツの国際的な大会を開催し観光資源化を図る。海沿いのファシリティは市民の憩いの場でもあり、海釣りや海水浴も手軽な市民スポーツ、利用者のための公共施設を充実する。 | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。  |
| 11  | 第1章  |      |      | P8にあるようにSDGsを踏まえるというならば、どのスポーツの取り組みがどのSDGsのゴールに向けたものなのか整理されていると良い。  | 反映 | 各取組に対応するSGDsのアイコンを表示します。  |

|    |     |          |  |     |  |
|----|-----|----------|--|-----|--|
| 12 | 第1章 |          | <p>○「SDGsとの関係について」（8ページ関係）</p> <p>現行の記載は、スポーツがSDGsに果たす役割がかなり狭く記載されています。「SDGs未来都市」として国から選定を受けた横浜市ですので、誤解のないように記載された方が良いと考えます。</p> <p>については、国際連合及びスポーツ庁の発信内容に沿って変更されてはいかがでしょうか？</p> <p>&lt;変更案&gt;</p> <p>国連では、「スポーツもまた、持続可能な開発における重要な鍵となるものである。我々は、スポーツが寛容性と尊厳を促進することによる、開発および平和への寄与、また、健康、教育、社会包摂的目標への貢献と同様、女性や若者、個人やコミュニティの能力強化に寄与することを認識する。」（持続可能な開発のための2030アジェンダ宣言）と、スポーツが社会の進歩に果たす役割を認識されています。</p> <p>例えば、目標3「すべての人に健康と福祉を」では、「運動とスポーツは、アクティブなライフスタイルや精神的な安寧の重要な要素です。非伝染性疾病などのリスク予防に貢献したり、性と生殖その他の健康問題に関する教育ツールとしての役割を果たしたりすることもできます。」とされています。</p> <p>目標5「ジェンダー平等を実現しよう」では、「スポーツを中心とする取り組みやプログラムが、女性と女兒に社会進出を可能にする知識やスキルを身に付けさせる潜在的可能性を備えている場合、ジェンダーの平等と、その実現に向けた規範や意識の変革は、スポーツとの関連で進めることもできます。」とされています。</p> <p>目標11「住み続けられるまちづくりを」では、「スポーツにおける包摂と、スポーツを通じた包摂は、「開発と平和のためのスポーツ」の主なターゲットのひとつとなっています。気軽に利用できるスポーツ施設やサービスは、この目標の達成に資するだけでなく、他の方面での施策で包摂的かつレジリエントな手法を採用する際のグッドプラクティスの模範例にもなりえます。」とされています。</p> <p>これを踏まえ文部科学省の外局であるスポーツ庁では、「スポーツ庁は、このSDGsの達成にスポーツで貢献していきます。スポーツの持つ、人々を集める力や人々を巻き込む力を使って、SDGsの認知度向上、ひいては、社会におけるスポーツの価値のさらなる向上に取り組みます。」とされています。</p> <p>&lt;参考&gt;</p> <p>国際連合広報センターwebサイト<br/> <a href="https://www.unic.or.jp/news_press/features_backgrounders/18389/">https://www.unic.or.jp/news_press/features_backgrounders/18389/</a><br/> スポーツ庁webサイト<br/> <a href="https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop08/list/1410259.htm">https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop08/list/1410259.htm</a></p> | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 13 | 第1章 |          | <p>1. 計画全般について</p> <p>1) 本基本計画の計画期間とスポーツセンターの指定管理者の開始期間の一致（による不整合）について</p> <p>本基本計画の実現に向けた取り組みを進める重要な柱の1つとして、市内に18あるスポーツセンターが位置付けられているはずである。</p> <p>したがって、本来、基本計画が先にあり、指定管理者の応募者は、それらを踏まえた各スポーツ提案を行うことが望ましいと考えるが、そのようなプロセスになっていない。</p> <p>具体的には、本基本計画の計画期間は令和4年度から令和8年度、スポーツセンターの指定管理者の任期は令和4年4月1日から令和9年3月31日の5か年と同一期間となっているが、特に、指定管理者の選定にあたっては、いくつかもプロセスがあり物理的に時間がかかる関係上、各応募者からは第2期基本計画を踏まえた提案がなされたことになる。</p> <p>もちろん、第3期基本計画が策定後、各指定管理者への指示や調整を行うことで、計画の実現を図ることを想定されているのであろうが、正直、それは行政側の横暴、怠慢であり、スポーツセンターをより良いものにしようとしている応募者に対して失礼である。計画期間の見直しを求めたい。</p>   | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 14 | 第2章 | 社会情勢の変化  | <p>コロナ禍により、身体を動かす機会が減少したことで、スポーツの重要性がより高まっていると感じます。横浜市のスポーツ振興を進める上で、よりどころとなる重要な計画だと思います。スポーツ都市横浜実現のため、計画を策定し、今後も横浜市のスポーツ振興を推進してください。</p>   | 賛同  | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                         |
| 15 | 第2章 | 現状と課題（1） | <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市のスポーツ環境について、全国との比較もあり、わかりやすく体系的にまとめられました。素晴らしい素案だと思います。</li> <li>・子どもの体力向上について、「昭和60年頃の体力」という定義がわかりづらいこと、また生活様式・環境が変化する中で、「昭和60年頃の体力」を目標とするのは難しい状況かと思えます。成果を分析するにあたっては体力テストの点数と比較するしかないため、今回の改訂を契機に見直しをされるとよいと思えます。</li> </ul>  | 包含  | 御意見の趣旨については、素案の「第2章2（1）」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。 |
| 16 | 第2章 | 現状と課題（1） | <p>障害をもった子どもたちの実情が分かるように、現状が示されたら良い</p>  | 参考  | いただいた御意見については、今後の参考とさせていただきます。                                       |
| 17 | 第2章 | 現状と課題（1） | <p>「市民のスポーツ活動」の件では、競技種目別、年齢別、施設別などの統計を用いて他の大都市と比較した横浜市のスポーツの傾向を示し、横浜市民が好きなスポーツ、やりたいスポーツ、観たいスポーツ、関わりたいスポーツは何なのかを明らかにしてほしい。</p>  | その他 | 御意見ありがとうございます。市スポーツ意識調査の結果をご参照ください。                                  |
| 18 | 第2章 | 現状と課題（2） | <p>政令都市の中で市民あたり公共スポーツ施設数が下位にあり、相模原市にさえ劣っているという「市のスポーツ環境」に愕然、落胆。 静岡市や新潟市や相模原市に比べて横浜市の劣っている部分は何なのかを分析し、横浜市民が望んでいるスポーツの姿と、国や県や横浜市が提供しているスポーツ環境のギャップを、一番の課題として捉えてほしい。</p>  | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |

|    |     |          |  |  |    |  |
|----|-----|----------|--|--|----|--|
| 19 | 第2章 | 現状と課題(2) |  | P23とP30によると、他都市では大学の学生による中学校部活動への指導者派遣があるとのことだが、横浜市でも過去に日本体育大学の学生が中学校部活動の指導補助に来てくれていたはずである。お互いにとって有効なものであるならば再度活用して欲しい。  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                       |
| 20 | 第2章 | 課題のまとめ   |  | 子どもたちが練習をしないと明らかに結果として出てくると感じたので、スポーツの大切さや続けることの大切さを伝えていけたら良い。   | 包含 | 御意見の趣旨については、素案の「第2章課題のまとめ」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。 |
| 21 | 第3章 |          |  | もう少し課題と目標をつなげてほしい  | 反映 | 第3章に課題と目標及び目標と取組の対応表を作成します。  |
| 22 | 第3章 |          |  | スポーツの根源的な価値(喜び、楽しみ)の思想が反映されたような表現、あるいは目標が追加されていた方が良い(3件)   | 反映 | 第3章「指標と数値目標」に「スポーツが好きな人の割合」を追加します。                                     |
| 23 | 第3章 |          |  | ウェルビーイングの指標をしっかりと使い、本当に高まったかどうか検証、評価を  | 反映 | 第3章「指標と数値目標」に「スポーツが好きな人の割合」を追加します。                                     |
| 24 | 第3章 |          |  | 素案の「取組」内容は、第2期の33項目を第3期の3つの目標(健康増進、共生社会、賑わいづくり)に沿って並べ替えたものがほとんど。企画はマンネリ化、内容は当たり障りのない一般的・網羅的なものに過ぎず、次の5年の間で、横浜市の資源をつぎ込んで取組むべきは何なのか、次の5年の計画の柱に据えるのはどの施策なのか、何も見えてこない。これらの取組はいずれもスポーツを基軸にしたまちづくりに他ならないので、スポーツ振興課だけに任せるのではなく、市を挙げて考えるよう、取り組んでほしい。       | 反映 | 第3章 各取組について、所管区局とともに検討します。   |
| 25 | 第3章 |          |  | スポーツ都市横浜の実現というワードがいいと思います。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                           |
| 26 | 第3章 |          |  | 引き続き、コロナ禍でも安心安全なスポーツをする・みる環境の整備、取組をお願いします。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                           |
| 27 | 第3章 | 目標1      |  | 日常的な場面でのスポーツを楽しめる環境づくりや、多世代で楽しめるもの、というようなところを、今でも十分書かれていると思いますが、しっかり位置付けられると良い   | 包含 | 第3章取組1に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。                     |
| 28 | 第3章 | 目標1      |  | まさにスポーツに親しむことで、健康増進の効果があります。健康寿命の延伸、医療費の削減となることに同感。そのため、身近で、気軽にできる施設がたくさんほしいです。  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                       |
| 29 | 第3章 | 目標2      |  | 障害者のスポーツ振興については目標2で記載されていますが、目標1に掲げられている取組全てが障害者にも当てはまるものと考えます。その前提があった上で、現状で必要な取組としての目標2が設定されていると捉えており、どこかにそのような説明があると良いと思います。<br>また、障害者のスポーツ参加については、イベントや教室のように内容や期間が限定されたものだけでなく、障害者が主体的なスポーツ活動を継続できる環境(特にフィールドや設備)の整備が大きな課題とされます。その点にも触れて頂きたい。 | 反映 | 第3章の構成を変更し、目標と取組の対応表を作成します。<br>第3章取組17をご参照ください。                        |
| 30 | 第3章 | 目標2      |  | ダイバーシティ&インクルージョンというと、身体障害を持った方にどのように対応していくかということだったが、今はLGBTQや高齢者、知的障害者等のことも考えていかなければいけない   | 包含 | 第3章目標2に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。                     |
| 31 | 第3章 | 目標2      |  | 「多様な人と関わり、運動・スポーツを楽しみたいと思う子どもの割合」は、大人も必要なのではないか  | 包含 | 第3章目標2に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。                     |
| 32 | 第3章 | 目標2      |  | スポーツを通じた共生社会の実現は、2020東京大会を経験した私たちにとって、今こそ取り組むべき課題だと思えます。具体的な取組を大いに期待しています。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                           |
| 33 | 第3章 | 目標2      |  | 目標2 スポーツを通じた共生社会の実現が大切だと思い共感しました。<br>子どもの頃から、スポーツを通して自然と様々な人と関わることが、多様性に対して寛容でインクルーシブな人格形成につながると思えます。<br>多くの方が障壁なく参加でき、楽しめるスポーツ施策に期待しています。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                           |
| 34 | 第3章 | 目標2      |  | ○スポーツをすることも大切な人権の一つです。スポーツを通じた共生社会の実現の取組を一層進めていってください。<br>○横浜市民の一人として、何らかのかたちでスポーツ推進計画の推進にかかわり、尽力していきたいと思えます。がんばりましょう。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                           |
| 35 | 第3章 | 目標2      |  | P.36以降、取組が共生社会だけではないと思ったので、その辺りをリード文に加えるとよい  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                       |
| 36 | 第3章 | 目標2      |  | 例えば、総合型クラブは共生社会の実現だけの話ではないため、その旨リード文があるとよい   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                       |

|    |     |     |     |  |    |  |
|----|-----|-----|-----|--|----|--|
| 37 | 第3章 | 目標3 |     | 縦割り行政、でいたしかたないのかもしれませんが、環境創造局管轄の公園・緑地におけるウォークや昨今大変込み合っているトレイルラン等公共屋外空間で行われているスポーツについての考察が一切みられません。練習場がなくて四苦八苦しているスケートボーダーの問題は言うまでもなく、市内の大きな市民の森では特にトレイルランナーやマウンテンバイカーの「ぎょっとする」ような行動で迷惑をこうむっている場所もあります。また、ロードバイクの愛好者もかなり増えて、猛スピード・集団で幹線道路を一般車両と並走驀進していますね。海の公園でのウィンドサーフィンはこの素案ではどのようにとらえられているのでしょうか。パリ五輪ではこういった公共空間を使ったスポーツをレガシーの一つとして準備を進めているようです。このコロナ禍で「20世紀型の体育館など屋内におけるスポーツ」ではない競技の愛好者が（おそらくは著しく）増えてきている21世紀の状況を反映したプランにさせていただきたく存じます。   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 38 | 第3章 | 目標3 |     | 横浜市はスポーツが盛んであるかどうかの目標値が面白いと思いました。是非目標を超えられるよう取り組みを進めてください。スポーツアニメや漫画とコラボすると、スポーツに興味がない層も取り込めて、数値があがると思います。   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 39 | 第3章 | 取組  | 取組3 | ・女性・働き世代のスポーツ実施率の向上については、オンライン上のイベント・リアルイベント両方の視点があると良いと思います。  | 包含 | 御意見の趣旨については、素案の「第3章取組25」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。 |
| 40 | 第3章 | 取組  | 取組3 | 親子でのスポーツ参加について、オンライン等も活用しながら、家にいても繋がれるような取組があるとより良い  | 包含 | 御意見の趣旨については、素案の「第3章取組25」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。 |
| 41 | 第3章 | 取組  | 取組3 | 2. スポーツ推進に向けた取り組みについて<br>2) 取組3 働く世代と子育て世代の親と子が楽しむスポーツの充実について<br>これらをすべて実現する取り組みよりも重要だが、それに加えて個別の施策を充実させることを期待したい<br>(1) 午前中のボールタイムの開催<br>前述のボールタイムは、すべて夜開催となっているが、女性やシニア世代など午前中に都合がつく人も少なくない。川崎市のとどろきスポーツセンターでは、月曜日午前に9人制のバレーの個人開放が行われており、定員近く参加者が集まっているときもある。横浜市でも、現在、休館中の栄スポーツセンターで、午前中にレディースバレーボールタイムが開催されていたが、ソフトバレーなど生涯スポーツになるような種目なども念頭におきながら、このような取り組みを広げていってはどうか。<br>(2) スポーツセンターの営業時間の拡大<br>従来、一部のスポーツセンターで23時まで営業していたが、現在のコロナの影響で、市内のスポーツセンターは21時閉館となっている。しかしながら、港区をはじめとする都内のスポーツセンターでは、従来どおり遅い時間まで営業しているところもあり、働く世代にとっては利用しやすくなっている。以前のように戻すことは難しいと理解しているが、週1回、あるいは月数回程度でも構わないので、消毒作業などに支障がない範囲で、営業時間の拡大（もとに戻す）を検討してはどうか。<br>(3) 個人開放で親（保護者）と子が利用できる時間の設置<br>豊島区立豊島体育館の水曜日の個人公開バレーボールなどを参考にしてはどうか。 | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 42 | 第3章 | 取組  | 取組4 | 昨年末の「令和3年度 全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査」の結果では、コロナ禍において小・中学生とも全国的に体力が低下したが、本市の児童生徒の運動に対する意識は全国平均を上回った。これは、1校1実践運動などの学校の取組・成果であったと考える。<br>今後、教育委員会では、体力向上だけではなく、生涯百年時代を見据えた体づくりや主体的な生活習慣の改善、スポーツを「する」だけではなく「見る」「支える」「知る」の視点でスポーツに関わることなどを大切にしていきたいので、同様の方向で計画を策定されることをお願いしたい。   | 反映 | いただいた御意見を受け、取組4に記載します。   |
| 43 | 第3章 | 取組  | 取組4 | 子どもたちに、体を動かすことやスポーツに関心をもってほしいと思います。コロナ禍で外出が難しい昨今ですが、何か工夫できるといいと思います。   | 包含 | 御意見の趣旨については、素案の「第3章取組4」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。  |
| 44 | 第3章 | 取組  | 取組4 | 子どもが豊かな体験が出来る、尚且つ持続可能な観点から、というような施策も打ち出していたら良い。  | 包含 | 御意見の趣旨については、素案の「第3章取組4」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。  |
| 45 | 第3章 | 取組  | 取組4 | 土日の部活動を地域指導者が行うという取り組みについては、推進しなければならないものであると思うが学校と地域指導者の間でしっかりと情報交換がされていないと取り返しのつかない事にもなりかねないとの心配がある。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                         |

|    |     |    |     |  |    |  |
|----|-----|----|-----|--|----|--|
| 46 | 第3章 | 取組 | 取組4 | <p>スポーツ推進に向けた取組の取組3、4は良いと思います。横浜スタジアムや三ツ沢公園での子供を対象としたスポーツイベントを期待します。B級グルメイベント等とのコラボイベントだとなお盛り上がるかも。これまでもそういったイベントは開催しているのかもしれませんが、広報・HPでの周知だけでは不十分です。チラシを作成し、市内の保育園や小中学校に配布してもらおう等じゃないと、忙しい親世代までには、広く知れ渡りません。</p> <p>以上、勝手な意見でした。</p>  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。             |
| 47 | 第3章 | 取組 | 取組4 | <p>近年、ゲーム機が普及し子供達が外に出ず家でゲームをする時代になってきました、またその親もゲームをしていて余計に子供が外に出なくなりました。子供の集中力が無くなる傾向になっていると思います、どうしたら家の外に出て体を動かすかと考えています。親が外に出るようになれば子供も一緒に付いて出るようになるのでは？と考えます。もっとスポーツを観戦する場を増やしてみてもどうかな？また運動する事によって特典等があれば少しずつ運動する楽しさが出てくるかと思えます。</p> <p>以前とは違う時代になってきているので考え方を少しずつ替えていかないと現代の子供達には響かないと想います。</p>  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。             |
| 48 | 第3章 | 取組 | 取組4 | <p>「第3期横浜市スポーツ推進計画」については、賛成で行政が携わっていくというのは大変いいことだと思います。</p> <p>しかし、推移表にもあるように若者等の体力が低下しているというのは実感があります。昭和の時代の子供たちは広場や空き地などで遊ぶ＝スポーツというような構図になっていたように思います。ゆえに人知れず体力も付きいろいろなスポーツを体験し親しんでいたと思います。</p> <p>ですが今では、いろいろ大きなイベント（オリンピック・ワールドカップ）等があればすごく盛り上がり、そのスポーツをやりたい・やらせたいと思う人が増えますが、いざ体験しようとすると場所や機会が少なくなり冷めてしまう傾向が強くなるように感じられます。</p>   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。             |
| 49 | 第3章 | 取組 | 取組4 | 部活動の大会等で利用のできる施設に限られているのと利用できる確率が低く、キャンセル料が非常に高い施設がある。学校に配慮はいただけないものか。   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。             |
| 50 | 第3章 | 取組 | 取組4 | 部活動の地域移行については現状に入れるべき（2件）  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます              |
| 51 | 第3章 | 取組 | 取組4 | 部活動の件については、「検討を進める」だと、もう間に合わない（2件）   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます              |
| 52 | 第3章 | 取組 | 取組4 | 部活動指導者は、その後の研修や継続的な勉強など、より良いものが続けられる取組が大事  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。             |
| 53 | 第3章 | 取組 | 取組4 | P37に記載されている「部活動支援員」とはどういうものなのか。中学校だけでなく高校も含めて部活動の現状がどのようになっているのか説明書きが欲しい。また、国により部活動改革が進められようとしているが、スポーツ基本法第八条にあるように、部活動支援員の配置に必要な財政措置が必ず国から地方自治体になされるよう国に働きかけて欲しい。   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。             |
| 54 | 第3章 | 取組 | 取組5 | 現行の第2期横浜市スポーツ推進計画に記載されていた「ヨコハマさわやかスポーツ」の記載が無くなってしまった。（見落としかもしれない。）いつでもどこでも気軽にできるスポーツとして、横浜市の特徴である高齢者のスポーツ実施率の高さに寄与している、横浜市独自の先進的な取組でもあるため、記載が欲しい。  | 反映 | いただいた御意見を受け、計画案で修正いたします。                     |
| 55 | 第3章 | 取組 | 取組5 | 「取組5 高齢者向けスポーツの充実」是非力を入れてください。今、スポーツセンターへヨガで通っています。とても楽しく取り組みます。勿論指導者が良いのです。指導者の育成もお願いします。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。 |
| 56 | 第3章 | 取組 | 取組5 | <p>3「民間フィットネスクラブとの連携強化による介護予防・医療費削減について」（15、28、36、37ページ関係）</p> <p>シニア層の健康志向の高まりなどから、フィットネスクラブを利用する高齢者の割合が増加傾向であると聞きます。</p> <p>民間フィットネスクラブでは、行動経済学的ノウハウや即時性・柔軟性を活かし、動機づけとなる「楽しさ・ワクワク感」の醸成や介護予防に適したサービス提供に取り組んでおり、自治体の介護予防事業を受託している事業者もいると聞きます。</p> <p>推進計画素案に記載された「人生100年時代を迎えようとしている中で、誰もが、より長く、元気に活用できるように、健康寿命を延ばし、心身の健康づくりや仲間づくりに寄与する活動」に、民間フィットネスクラブは十分マッチしていると考えます。</p> <p>このため、「介護予防・医療費削減」に向け、民間フィットネスクラブとの連携を強化することが重要と考えます。</p> <p>なお、従業員・インストラクターは近隣居住の市民の割合が高いと推測されることから、就労支援にも効果的です。</p> <p>上記について、本計画に具体的に何らかの形（例：コラム）で記載していただくことを望みます。</p> | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。             |



|    |     |    |     |  |    |  |
|----|-----|----|-----|--|----|--|
| 57 | 第3章 | 取組 | 取組5 | <p>取り組み5 高齢者向けスポーツの充実に関するご提案です、</p> <p>1. シニア世代個々の健康状態に応じて参加できる安全安心な優しい取り組みを希望します。</p> <p>2. シニア世代にとっては、体力知力気力がエッセンシャルであります。コロナ禍で各種イベントが中止となって、日ごろの練習成果を発揮する機会を奪われておりますが、何よりも基本は、技術向上よりも仲間作りが基本であります。</p> <p>安全な大会を開催できるような全国健康福祉祭ねりんピックかながわ2022に大いに期待し大会主催者のご努力に感謝申し上げますとともにご協力申し上げます。</p> <p>3. スポーツに身近に取り組む場の確保と体験教室の開催頻度増進をご提案いたします。</p> <p>また、指導者（公認資格制度）スポーツ推進連絡委員を通じて、広く人材を育成してゆくシステム作りがあれば良いと存じます。</p> <p>更にその横浜市としての、公認指導員養成講座の開設や資格指導者の方々が、シニア世代はもとより子供たち、ご父兄にも広くスポーツを楽しみ。気軽に参加できる場と機会を（例えば、各区のボランティア教室やシニア大学などの場所など）ご計画いただければと存じます。</p> <p>以上</p>   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 58 | 第3章 | 取組 | 取組5 | <p>スポーツイベントに限らず、日常的に体を動かし、高齢者の健康維持を図れるように、町内にあるすべての公園に老人が使える健康維持、増進器具を設置する。</p> <p>子供の遊具のみの公園では、高齢化社会に適合していないのが現状である。</p> <p>大規模施設の設立やイベント開催よりも、横浜市の老人（朝から夕方まで暇）が積極的に、日常的に体を動かせる機会を与えるために何をすべきか考えてほしい。（外国、特に中国では公園に多くの老人用器具がある）</p>  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 59 | 第3章 | 取組 | 取組5 | <p>高齢者が誰でもその人の状況にあった楽しみ方が出来るように、後押しをするための医療との連携が必要というようなことは、国でもスポーツ庁や医師会、厚生労働省も進めていると思うので、それも踏まえて入れるとよい。すでにやっているならその点を強調しても良い</p>  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 60 | 第3章 | 取組 | 取組6 | <p>スポーツ施設をつくる際は、レクリエーションとスポーツをマッチングさせたような、アーバンスポーツの要素も入れた施設を併設し、民間に管理させる</p>   | 包含 | 御意見の趣旨については、素案の「第3章取組6」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。  |
| 61 | 第3章 | 取組 | 取組6 | <p>「施策推進における所管課の連携」</p> <p>各地区センターを所管する市民局区政支援部地域施設課との連携を提案します。</p> <p>地区センターの体育施設の活用を図ることにより、横浜ラポール、ラポール上大岡の中核機関偏重から各区スポーツセンターおよび地区センターの利用促進により市民の足元で気軽にスポーツができる環境作りに繋がるのではないのでしょうか。</p>  | 包含 | 御意見の趣旨については、素案の「第3章取組12」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。 |
| 62 | 第3章 | 取組 | 取組6 | <p>身近な場所で体が動かせるような遊び場、公園のような場の確保というのは、非常に重要</p>  | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                         |
| 63 | 第3章 | 取組 | 取組6 | <p>取組6は良いと思います。そのためにもスポーツセンターを充実願います。一人でも参加しやすい企画をお願いします。</p>  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 64 | 第3章 | 取組 | 取組6 | <p>日頃スポーツの普及又活動をしています。一番困っているのが会場確保です。各スポーツが十分に会場が確保出来て大会又サークル活動が出来る様にスポーツの充実に大切な屋外・屋内の施設を増やしていただきたいと思います。</p>   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 65 | 第3章 | 取組 | 取組6 | <p>スポーツ推進に向けた取組のうち、「取組6」を充実させてください。</p> <p>スポーツをしたくても場が確保できなければ、いつしか意欲は低下してしまいます。</p> <p>未利用市有地の中には、平場でスポーツ広場として活用できそうな土地があるのではないのでしょうか。</p> <p>開放するだけでもスポーツの場にはなるし、バスケットゴールくらいなら設置・撤去は簡単ではないのでしょうか。</p> <p>道路の高架下を活用できれば、周囲への騒音問題も気になりませんし、舗装された地面であればスケートボードにも適しています。</p> <p>公園は最も身近な施設ですが、近年は苦情が多いことから球技が禁止されている公園も見受けられます。</p> <p>危険な行為は容認できませんが、サッカー等の壁当てやバスケットボールのドリブル等がうるさいからといって禁止されてしまうことは納得できません。公園なのだから遊ぶ人々がいてうるさいのは当然です。</p> <p>苦情が寄せられたときに原因となる行為を禁止するのは簡単ですが、遊びの場・スポーツの場を奪うようなことはせず、苦情と戦ってください。</p> <p>希望としては、広場のある公園にバスケットゴールや壁当て用の壁をたくさん設置していただきたいです。</p> <p>屋外であってもスポーツできる施設が増えることでスポーツセンターの倍率低下にもつながってほしいです。</p> | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 66 | 第3章 | 取組 | 取組6 | <p>各区に総合スポーツ場（屋内・屋外）を2か所づつくらい設置し、一般市民がもっと使用しやすいようにしてもらいたいです。</p>   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |

|    |     |    |     |   |    |                                  |
|----|-----|----|-----|---|----|----------------------------------|
| 67 | 第3章 | 取組 | 取組6 | 横浜市にもっとスポーツグラウンドをお願いします   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 |
| 68 | 第3章 | 取組 | 取組6 | 大人でも使える運動場が欲しい<br>1、でんぐり返し<br>2、うけみ<br>3、マラソン<br>4、投てき<br>5、水泳<br>6、弓道<br>7、射撃場   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 |
| 69 | 第3章 | 取組 | 取組6 | また、トライアスロンでの環境保全に向けた取組やP37の自転車通行空間の整備やスポGOMI拾い等はもっとアピールして良いのではないかと。   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 |
| 70 | 第3章 | 取組 | 取組6 | オーストラリアのケアンズのエスプラネードのような、思わず運動したくなるような屋外筋トレマシーンを横浜市の公園にも設置して欲しい。<br>参考写真<br><a href="https://www.google.com/imgres?imgurl=https://tabicoffret.com/assets_c/2017/09/IMG_1958-thumb-700xauto-22760.jpg&amp;imgrefurl=https://tabicoffret.com/article/73395/index.html&amp;h=525&amp;w=700&amp;tbnid=0XGu3Kiflij0GM&amp;q=ボードウォーク ケアンズ 筋トレ&amp;tbnh=105&amp;tbnw=140&amp;usq=AI4_kTyYUO37zAOfJeaCYS2z_jsaNovTg&amp;vet=1&amp;docid=AmdJuW3oF2swXM&amp;sa=X&amp;ved=2ahUKEwJH9L26zf71AhUHIOQIHf4fAAEQ9QF6BAGJEAg">https://www.google.com/imgres?imgurl=https://tabicoffret.com/assets_c/2017/09/IMG_1958-thumb-700xauto-22760.jpg&amp;imgrefurl=https://tabicoffret.com/article/73395/index.html&amp;h=525&amp;w=700&amp;tbnid=0XGu3Kiflij0GM&amp;q=ボードウォーク ケアンズ 筋トレ&amp;tbnh=105&amp;tbnw=140&amp;usq=AI4_kTyYUO37zAOfJeaCYS2z_jsaNovTg&amp;vet=1&amp;docid=AmdJuW3oF2swXM&amp;sa=X&amp;ved=2ahUKEwJH9L26zf71AhUHIOQIHf4fAAEQ9QF6BAGJEAg</a>   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます  |
| 71 | 第3章 | 取組 | 取組6 | 5年以内に、天然芝または人工芝の球技場（約105×68m）を10面以上市内に増設し、平日午前中は、保育園児、幼稚園児、小学低学年児童、高齢者らに無料開放、平日午後、休日は、安価利用することが、市民のスポーツ推進、本計画達成を強力に牽引すると考え、市民を代表して切望する。（58件）  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 |
| 72 | 第3章 | 取組 | 取組6 | 大きな、災害避難場所になるくらいの公園に屋外バスケットボールコートを試しにいくつか作ってほしい。フェンスで囲むことはないと思うが、安全性を検証する必要がある。利用者が多いとわかったら、増設するようにしてほしい。   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 |
| 73 | 第3章 | 取組 | 取組6 | 横浜市スポーツセンターの優先利用（調整会議）の制度には大変感謝しています<br>横浜武道館についても同じ制度があると良いと思います。  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 |
| 74 | 第3章 | 取組 | 取組7 | 市内には小学校の校庭に照明がついているところがあり、サッカーや野球を楽しんでいると聞いている。同じ市内で差があるのはおかしい。全ての小学校にはと言わないが、中学校区に一つくらいは校庭に照明をつけてほしい。防災にも役立つとおもう。  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 |
| 75 | 第3章 | 取組 | 取組7 | 2. スポーツ推進に向けた取り組みについて<br>1) 取組7 学校体育施設を活用した地域スポーツの場の確保と支援について<br>令和2年度の横浜市民スポーツ意識調査結果で、運動・スポーツを行った場所として、学校の体育施設はわずか3.2%という低い結果にとどまっていた。もちろん、学校施設である以上、教育に支障がでない範囲で行う必要があるが、それでも物理的に利用できるキャパがあると考えることや、計画でうたわれている大学や企業との連携をうたう前に、まずは市の管轄である学校施設の活用を進めるために、下記を提案したい。<br>(1) ポールタイム（個人開放）の各区完全実施<br>横浜市のスポーツセンターで実施されているポールタイム（バレー、バスケ、フットサルなどの指導員つきの個人開放）は、都内含めて周辺自治体と比べてもたいへん素晴らしい取り組みである。しかしながら、すべてのスポーツセンターで行われているわけではない。<br>おそらく当該区にあるスポーツセンターでは実施できない事情があると考えられることから、その場合は、当該区内の学校体育施設を活用した開催を検討していただきたい。<br>なお、横浜市では、学校体育施設を「個人開放」で利用している例はないと思われるが、東京都練馬区、文京区など、23区で比較的取り組まれており、なぜ横浜市だけできないのか疑問である。指導員の確保が問題なのであれば、それこそ計画で触れられている地域スポーツ指導者を活用すればよいし、備品の問題であれば、それこそ補助すればよいのではないかと。（夜間照明より安価であろう）。セキュリティの問題であれば、学校開放も、スポーツ協会などの委託することも検討すべきでないか。（東京都立の学校ではそのような形で学校開放が行われているところを見たことあり）<br>(2) 利用登録の容易さ向上<br>学校開放については、市民利用施設と異なり、「文化・スポーツクラブ」を組織し、自主・自律的な運営を行うこととなっている関係上、学校開放を利用するには、利用を希望する学校の文化・スポーツクラブ登録団体となる必要があることとなり、利用団体登録申請書に必要事項を記入し、希望する学校の文化・スポーツクラブに提出することとなっているが、具体的に、転出できる曜日、時間、場所などが全く表記されておらず、利用を検討している者からすると、ブラックボックスとなっている。せっかく、予約管理システムが構築されていて、その部分では、利用者本位の取り組みがなされているのであれば、団体登録もわかりやすくすべきだと思う。<br>ただし、各学校の「文化・スポーツクラブ」の位置づけを変えられないのであれば、例えば、利用希望者と文化・スポーツクラブの間に、横浜市スポーツ協会などが入り、申請の補助やあっせんなどを行ってはどうか。 | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 |



|    |     |    |      |   |    |  |
|----|-----|----|------|---|----|--|
| 76 | 第3章 | 取組 | 取組7  | 学校施設を利用した地域スポーツを推進していただくのはいいが、施設を壊したりしてもそのまま連絡もない事例があり、貸し出すことに懸念をする学校もある。   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                         |
| 77 | 第3章 | 取組 | 取組8  | 積極的な医療との連携はやっていただきたい  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                         |
| 78 | 第3章 | 取組 | 取組10 | スポーツ庁は、「第3期スポーツ基本計画中間報告」(R3.12.20)において、すべての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現する体育の授業改善を提唱し、「一般学級に在籍する体育の授業の参加を希望する障害のある子どもの体育見学ゼロ」を目指している。教育委員会では、この取組を推進していきます。   | 反映 | いただいた御意見を受け、取組10に記載します。                                  |
| 79 | 第3章 | 取組 | 取組10 | 国は「障害のある子どもたちの体育見学0」を目標とするので、横浜市も是非目標に。数値にするのは難しいかも知れないが、全ての子どもに何らかの形での参加を、というような思いがここに入るとよい  | 反映 | いただいた御意見を踏まえ、取組10に記載します。                                 |
| 80 | 第3章 | 取組 | 取組10 | これからの持続可能な社会や共生社会への移行を踏まえると、障害のある子ども等、すべての子どもが「楽しさ」や「喜び」、「自発性」に基づきスポーツを行うことが大切である。  | 包含 | 第3章目標1に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。       |
| 81 | 第3章 | 取組 | 取組13 | 安心・安全という部分は医療だけではなく、警察、消防、救急といったことや、パワハラといったことも必要かもしれない   | 反映 | 第3章取組13に追記します。   |
| 82 | 第3章 | 取組 | 取組13 | P40に、「インクルーシブなスポーツ」という表現が出てくるが、これは他で記載のある「インクルーシブスポーツ」と同じものなのかわからない。  | 反映 | インクルーシブスポーツに修正します。                                       |
| 83 | 第3章 | 取組 | 取組13 | 「障がい者スポーツ指導員の育成」<br>各区スポーツセンター従事者やスポーツ推進委員に「日本パラスポーツ協会公認；初級障がい者スポーツ指導者資格」の取得促進を提案します。<br>今年度の資格取得講習会は終了となりましたが、2022年度からの関連部所へのPR活動を期待します。   | 包含 | いただいた御意見につきましては、素案の「第3章取組11及び16」を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。 |
| 84 | 第3章 | 取組 | 取組13 | 第3期横浜市スポーツ推進計画(素案)概要版を読みました。私は、現在横浜市・東京でスポーツボランティア活動をしています。概要版を見ている限り良い案だとは思いますがどのように実践していくかが一番の問題です。横浜市の素案をどのように実践者に理解させ、推進していくかです。「絵に描いた餅」にならないことです。役所から考えていても実践者は動かず、また必要な金額がなければ動けません。どのように実践者に伝え、税金である公費を必要なことに使用できるかである。私の経験では、横浜市は多くの税金を納める人が多く資金は有効に使用できる。また、実践者も多くいろいろな場所で活躍している。また、その実践者を必要として地域で待っている住民も多い。一番は、この需要と供給をしっかりと理解し、また横浜市の計画を理解したコーディネーターが最も大切である。このコーディネーターは、ある程度のスポーツ知識と地域での実践経験等がなければ出来ない。また、インクルーシブ的発想で多くの市民に健康で生きがいを実践できる者でないと浸透が難しい。地域にこのような者がどの程度いるか難しい。だから、各区やスポーツ振興課等相応しい者を選び、または育成していく必要がある。ある程度の費用はかかる。要は「地域を活性化できるのは地域を動かせる人」である。必要な者を育て、しっかりと動けるように費用や場所等の確保を行うことである。「人づくり」教育が一番である。ぜひ、実践できるコーディネーター育成とそれに向けた支援等が大切である。   | 包含 | いただいた御意見につきましては、素案の「第3章取組13」を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。     |
| 85 | 第3章 | 取組 | 取組14 | 「スポーツを支える担い手」をもう少し大事にするような計画を積極的に入れるとよい。国際大会や国内における大イベントで「支えているのは私たち市民だ」という意識にさせるのが大事   | 反映 | 第3章取組14に追記します。   |
| 86 | 第3章 | 取組 | 取組14 | スポーツボランティア(私もやってます)に関しては理屈、理想論を振り回すだけでなく若いうちから高年齢層をどう引き込んでいくかを考えた方が(体験から)現実的且つ効果的だと思います。  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                         |
| 87 | 第3章 | 取組 | 取組15 | 総合型地域スポーツクラブの記述が少ない。スポーツが持っているコミュニティ力というのをもうちょっと上手に生かすという方向で書いていただけるとよい   | 反映 | 第3章取組15及び17に追記します。                                       |
| 88 | 第3章 | 取組 | 取組15 | 取組15 総合型地域スポーツクラブの育成・活動支援及び連携・協働推進について<br>方向性については賛成。具体的な方策として、目黒区や練馬区の施設のように、市のスポーツセンターの施設・スケジュールの中で、総合型地域スポーツクラブの主催事業を組み込むで、スポーツの場の確保と総合型地域スポーツクラブの利用増に向けた取り組みを検討すべきではないか。<br>目黒区碑文谷体育館<br><a href="https://www.city.meguro.tokyo.jp/shisetsu/shisetsu/sports_shisetsu/himonya_gym/himonya_ippan/taiikusituippankoukai.html">https://www.city.meguro.tokyo.jp/shisetsu/shisetsu/sports_shisetsu/himonya_gym/himonya_ippan/taiikusituippankoukai.html</a><br>練馬区平和台体育館<br><a href="https://shisetsu-tds.jp/tokyo-nerima-heiwadaitaikukan/wp-content/uploads/sites/100/2022/01/1.14%E6%9B%B4%E6%96%B0%E7%AB%B6%E6%8A%80%E5%A0%B42%E6%9C%88%E4%BA%88%E5%AE%9A%E8%A1%A82021%E5%B9%B4%E5%BA%A6.pdf">https://shisetsu-tds.jp/tokyo-nerima-heiwadaitaikukan/wp-content/uploads/sites/100/2022/01/1.14%E6%9B%B4%E6%96%B0%E7%AB%B6%E6%8A%80%E5%A0%B42%E6%9C%88%E4%BA%88%E5%AE%9A%E8%A1%A82021%E5%B9%B4%E5%BA%A6.pdf</a><br>仮に、スポーツセンターで実施できないのであれば、学校施設の活用も考えられるが、広報機能が弱くスポーツをやりたい人にとどいていない。スポーツ庁マッチング機能等によるスポーツワンストップ化促進事業の実証実験などの結果も踏まえながら、そのあたりの支援も行うべきではないか。 | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                         |
| 89 | 第3章 | 取組 | 取組16 | スポーツ推進委員として、この計画の目標を達成したいと思います。   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。             |

|     |     |    |      |   |     |  |
|-----|-----|----|------|---|-----|--|
| 90  | 第3章 | 取組 | 取組16 | P14によると、横浜市は女性のスポーツ実施率が高いことが特徴であるとのことである。この良さを今後さらに発展させていくためにも、スポーツ庁のスポーツ団体ガバナンスコードで定められているように、スポーツ関係団体に対して、女性役員の目標割合を定めるよう働きかけて欲しい。  | 包含  | 第3章取組16に、部分的にですが、盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。         |
| 91  | 第3章 | 取組 | 取組16 | ・地域では、区体協・スポーツ推進委員・保活を中心に様々なスポーツイベント等が実施されています。しかし、コロナ禍の中でイベントの中止が余儀なくされており、数年間イベントが実施をされていないと、企画・実施する方々のノウハウ・人材が失われてしまう恐れがあります。また、そういった声も地域でよく聞きます。地域での活動を絶やさないような、地域支援の視点も取り入れていただけるとよいと思います。   | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 92  | 第3章 | 取組 | 取組16 | 当協会は、横浜市鶴見川漕艇場を拠点として、漕艇場とともにボート競技の普及・振興を図り、併せて横浜市民の健康維持や生涯スポーツの発展に寄与するよう努めております。漕艇場を市という自治体レベルで保有し運営しているのは全国でもめずらしく、しかも交通至便な住居地域にあることで、横浜市民にとっても大変貴重な施設となっております。横浜市スポーツ推進施策の一環として、以下の2点につきご支援をお願いします。<br>①同漕艇場で開催する「初心者ボート教室」や「横浜スポレクフェスティバル（ボート大会）」などボート普及・振興イベントへの積極的なご支援（広宣など）。<br>②障害者へのボートを通じた共生社会の実現、またジュニアへのボートの振興など幅広い活動に引き続き注力して参りますので、障害者・ジュニアへの漕艇場備品・施設充実と使用料の更なる減免支援。 | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 93  | 第3章 | 取組 | 取組16 | 各区の体育協会やサッカー協会などの組織は長年、同じ人が居座っている。よって、様々な素晴らしい提案も実行されることはない。まず、任期を決めて、腐敗した組織の入れ替えが必要で。上部組織が理想だけ語っても下部組織を改革しなければ良くなる。各区の会長含め役員の任期年数を公表することを求めます。協会の私物化がひどすぎます。   | その他 | スポーツ推進計画の内容に関する御意見ではございませんが、御意見として参考にさせていただきます。                      |
| 94  | 第3章 | 取組 | 取組16 | 障がい者スポーツの振興における諸課題に取り組むうえでの課題として「関連組織との連携活動の促進」と「担い手の育成促進」および「市の所管課連携」について提案します。<br>「活動同志の連携」<br>2000名規模のスポーツ推進委員連絡協議会様と400名規模の当協議会（横浜市障がい者スポーツ指導者協議会）との連携を提案します。<br>地域に根ざした活動の実現と定着において、各区町内会に参画されているスポーツ推進委員と在住区域の当協議会指導者との連携活動によってシナジー効果が期待できると考えます。運営されている月例のスポーツ担当者会議には当協議会がオブザーバー参加をさせて頂いておりますが、スポーツ推進委員連絡協議会様も参画されてはどうでしょうか。   | その他 | スポーツ推進計画の内容に関する御意見ではございませんが、御意見として参考にさせていただきます。                      |
| 95  | 第3章 | 取組 | 取組17 | 外国人が非常に多いことが横浜市の特徴であり、スポーツを通じたかかわり、スポーツをする機会を作っていくことの重要性が指摘されているので、そういった方向について、基本的な考え方の中に入れてはどうか  | 反映  | 第3章取組17に追記します。   |
| 96  | 第3章 | 取組 | 取組17 | 障害を理由としてスポーツ施設の拒否、制限を0に、というようなことも、是非入れていただけたらよい   | 包含  | 御意見の趣旨については、素案の「第3章取組17」に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。 |
| 97  | 第3章 | 取組 | 取組18 | オリパラ観戦のようにトップスポーツの普段の試合を観戦できるような機会をよりいただけると、小学生もまた「みる」ところから入ることが出来る   | 包含  | 第3章取組18に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。                  |
| 98  | 第3章 | 取組 | 取組18 | 「みる」から「する」に移行出来るような仕組みづくりを考えていただけないか  | 包含  | 第3章取組18に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。                  |
| 99  | 第3章 | 取組 | 取組18 | 横浜市民にとってプロスポーツチームは、スポーツ振興はもとより、地域経済の活性化に不可欠な存在です。コロナ禍での閉塞感は今後も数年間は続くと思います。だからこそ、これまで以上にプロスポーツチームの支援、事業連携をより積極的にすすめてほしい。   | 賛同  | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                         |
| 100 | 第3章 | 取組 | 取組18 | 横浜には、多くのプロスポーツチームがホームにしています。チームを応援することでスポーツを通じ、横浜そのものに愛着を感じ、人が集うことにつながるような取組をぜひ進めてください。   | 賛同  | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                         |
| 101 | 第3章 | 取組 | 取組18 | スポーツに関心がない、見ない等、過去に比べてスポーツへの興味が特に若者から離れていると思います。トップスポーツも行われてはいますが、いつ？どこで？、てな感じで行われている感じがします。世界大会など広告を大々的に行えば一時的に関心が向きますが、もっとトップスポーツをTV等で放送を行うなども必要では。   | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                                     |
| 102 | 第3章 | 取組 | 取組19 | 関内とか、本牧に公園の計画があるようなので、それを前に出し、方向性を見せた方が、明るい横浜という印象が出てくる   | 反映  | 第3章取組19に追記します。   |
| 103 | 第3章 | 取組 | 取組19 | 大規模スポーツ施設を核としたまちづくりとはどういうまちづくりをするのか、思想を書き込めるとよい   | 反映  | 第3章取組19に追記します。   |
| 104 | 第3章 | 取組 | 取組19 | 文体再整備の時に話があった、芸術、食・グルメなど、スポーツとあまり関係がなかった人たちの取込む方策を考えていただけると良い   | 反映  | 第3章取組19に追記します。   |

|     |     |    |      |  |    |   |
|-----|-----|----|------|--|----|---|
| 105 | 第3章 | 取組 | 取組19 | <p>標記の計画（素案）について、以下の通り、意見を送付します。</p> <p>三ツ沢球技場及び三ツ沢総合運動公園の再整備をお願いします。</p> <p>目標3の「スポーツによる賑わいづくり」の取組19の「大規模スポーツ施設を中核とした賑わいづくり」について、</p> <p>関内駅周辺地区のスポーツ施設の再整備が進んでいますが、三ツ沢公園地区の陸上競技場や特にサッカーJリーグ等で利用頻度が高い三ツ沢球技場は、目標3に掲げた理念を実現するためには、</p> <p>老朽化が進み、また、見るスポーツの価値を充実させるためには、観客席等の施設・設備は不十分であると感じます。</p> <p>見るスポーツの価値を高め、スポーツによる賑わいを推進し、市民にスポーツを身近に感じてもらうためには、</p> <p>Jリーグ（横浜FC、YSCCなど）のホームグラウンドともなっている三ツ沢球技場のスタンド改修は必須であると感じます。</p> <p>三ツ沢球技場は、立地も悪くないので、収容規模も拡大して、雨天でも楽しめる屋根付きスタンドの改修及び増設をお願いしたいと思います。</p> <p>横浜国際競技場という立派な施設がありますが、選手の息づかいも聞こえるほどピッチに近いスタンドを有する三ツ沢球技場は、見るスポーツの価値を高める上で非常に有意義な施設です。是非、そのメリットを最大限に生かした再整備をお願いします。</p> <p>以上、よろしく申し上げます。</p> | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                        |
| 106 | 第3章 | 取組 | 取組20 | <p>観戦について、「安全・安心に観られる、より快適に観られる」というのも入れてみてはどうか</p>   | 反映 | 第3章取組20に追記します。  |
| 107 | 第3章 | 取組 | 取組20 | <p>また、取組20の大規模スポーツイベントを誘致開催支援はやめてください。</p> <p>首都圏に人が集まりすぎています。地元民が日常生活を安心して送るためにも、大規模なイベント開催は考えないでほしい。</p>   | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                        |
| 108 | 第3章 | 取組 | 取組21 | <p>レガシーが一体何なのか、というところが不明瞭</p>  | 反映 | 第3章取組21に追記します。  |
| 109 | 第3章 | 取組 | 取組21 | <p>東京オリンピック・パラリンピック競技大会を終え、スポーツレガシーの継承・発展を検討するというこの機会を生かして、地域が子どもや成人の健康・体力づくりに理解を深めていくことや、スポーツの高潔性・健全性が確保されることに関する発信が必要だと考える。</p>  | 包含 | 第2章2（3）イ（イ）に盛り込まれております。いただいた御意見を踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。 |
| 110 | 第3章 | 取組 | 取組22 | <p>ワールドトライアスロンなど世界レベルスポーツの観戦ができることは素晴らしい。もっと増やしてスポーツを盛り上げてもらいたい。</p>   | 賛同 | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。            |
| 111 | 第3章 | 取組 | 取組23 | <p>取組23 スポーツツーリズムの推進</p> <p>方向性に異論はないが、本計画は横浜市民のスポーツをする機会を増やすことも目標とするならば、スポーツする場所は横浜市内に限定することはないと思われる。特に、コロナの影響でバス会社等も大きな影響を受けている中で、コロナがおさまったおりには、例えば、横浜市と自治体交流を行っている山梨県道志村や群馬県昭和村と共催で、それらの会場に横浜市民を連れていき、その住民を交えて、例えばボールタイムのようなイベントも考えられるのではないかと？</p>  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                        |
| 112 | 第3章 | 取組 | 取組24 | <p>スポーツ推進とは、市民がいかにかにスポーツに慣れ親しむかということと考える。街には有料の民間施設が多くある。安くない料金を支払って利用するのは自由だが、金銭的余裕のない私には縁がない。区のスポーツセンターなら利用しやすいだろう。だが、入りづらい。仲間同士が連れだって活動する人ばかりではない。一人でも気軽に入館できて活動できる雰囲気が望ましい。そのためにはまず広報だ。「広報よこはま」だけでなく、自治会の回覧板や掲示板の利用。チラシのポスティングも考えたい。駅やバス内の広告。様々な方法で周知することが必要だ。</p> <p>老人会はお年寄りのイメージで、定年退職したばかりの60歳代はまだ老人ではなく、老人会に所属していない。定年を迎えて再就職したが、それも間もなく終えようとしている私が、一人でスポーツセンターに入って、身体を動かせる状況を創出していただきたい。一人でも優しく対応してもらいたい。センターではどのような利用方法があるのか、わかりやすい説明がすぐに目の前にあれば、安心して利用できる。また、トレーニング方法など気軽に指導してもらえると嬉しい。そういうシステムは既にあると突っばねるのではなく、そのシステムが浸透しているか検証していただきたい。</p>  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                        |
| 113 | 第3章 | 取組 | 取組24 | <p>スポーツをする場所についての情報が入手しづらい。公共施設、民間施設含めて、一元的に情報入手できるようにしてほしい。webサイトなど。</p>  | 参考 | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                        |

|     |      |    |      |  |     |  |
|-----|------|----|------|--|-----|--|
| 114 | 第3章  | 取組 | 取組25 | <p>1 「ストリート発祥アーバンスポーツの促進について」 (27、31、42ページ関係)<br/>東京2020大会で新種目となったスケートボード、BMX、バスケットボール3x3は、ストリート発祥のアーバンスポーツです。<br/>オリンピックでの選手の大活躍を契機に競技人口が急増しました。<br/>一方、住宅街、駅周辺、観光地などで練習する方が多いため、接触事故、騒音、治安などへの危惧からか、苦情などトラブルが多発しています。<br/>郊外部の大型公園などには、確かに練習場所が整備されつつありますが、ニーズが高いのは、交通利便性が高く、賑わいのある駅周辺や観光地と聞きます。<br/>近くに練習できる場所があれば、利用者を導きやすくなりますので、トラブルが減り、アーバンスポーツのイメージアップも期待できます。<br/>このため、駅前再開発や都心臨海部の整備などの機会を捉え、スケートボード、BMX、バスケットボール3x3などの練習場所の整備、運営のしくみづくり、市民理解促進に急いで取り組むことが重要であると考えます。<br/>上記について、本計画に具体的に何らかの形(例:コラム)で記載していただくことを望みます。</p> | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                 |
| 115 | 第3章  | 取組 | 取組25 | <p>2 「ダンススポーツの位置づけについて」 (27、31、42ページ関係)<br/>ダンスは、我が国では「スポーツ」より「カルチャー」の側面が重視されてきました。<br/>次回オリンピックのパリ2024では、ブレイクダンス(ブレイキング)が新種目となります。<br/>ダンスは、一定時間リズムに合わせて全身運動を続けるため、全身持久力、心肺機能、筋持久力の向上や関節可動域が広がることによる柔軟性の向上が期待できる「スポーツ」です。<br/>若い世代を中心に様々な年代でダンス人口が急増しているダンスを今こそ「スポーツ」としても位置づけ、文化振興策との相乗効果(交流、賑わい、シビックプライドなど)を高めることが重要と考えます。<br/>上記について、本計画に具体的に何らかの形(例:コラム)で記載していただくことを望みます。</p>  | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                 |
| 116 | 第3章  | 取組 | 取組25 | <p>取組25について<br/>市内でスケートボードができる場所は新横浜公園などいくつかありますが、公園に作るには色々課題も多いとのことなので、公園以外に作れるような計画としてください。<br/>例えば民間企業と連携してスケボーができる施設を民間企業の土地や店舗に整備して、市が補助金だす取組を計画に記載するとか。<br/>スケボーができる施設を作って欲しいです。</p>   | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                 |
| 117 | 第3章  | 取組 | 取組25 | <p>素案を拝読しました。時代の移り変わりとともに市民が求めるスポーツの種別も多様化しており、先の東京オリンピックで周知された『アーバンスポーツ』の運動場を全国に先駆けて創設し地域活性を計ることを提案します。<br/>広大な土地が必要ですが、私(地主)も含めて隣接地の方々も公共の運動場の建設を望んでおりますので、地主7名の総面積約5200坪を売り渡す取り纏めが出来ております。</p>  | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                 |
| 118 | 第3章  | 取組 | 取組26 | <p>取組26に賛同します。この取組を是非進めてください。</p>  | 賛同  | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。     |
| 119 | 第3章  | 取組 | 取組26 | <p>以下思いつきですので、方針に合わなければスルーしてください。<br/>「ウォークアブルな街づくり」は賛成です。是非お願いしたいです。さらには歩くだけでなく、サイクリング道の整備拡張や分断されたサイクリング道を繋いでいく事も考慮してほしい。<br/>さらに、新横浜公園のバスケット練習場やスケボーの練習場のように、高架下やちょっとした隙間を利用して気楽にスポーツを楽しめる場所が点在すればいいのではないかと思います。</p>   | 参考  | いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。                 |
| 120 | 参考資料 |    |      | <p>用語集が掲載されておりますが、記載内容が不十分であると感じます。市民が読んでも理解できるよう用語集の充実をお願いいたします。</p>  | 反映  | いただいた御意見を受け、計画案で修正いたします。                         |
| 121 | 参考資料 |    |      | <p>目標2 スポーツを通じた共生社会の実現から取組15 総合型地域スポーツクラブの育成・活動支援及び連携・協働の推進が明記されているが、第2期から明記され続けられている。そんな中、参考文献にある「2. 第25期横浜市スポーツ推進審議会について (7) 委員一覧」に総合型地域スポーツクラブの関係者が入っていないのはいかがなものか。市や県に多くの関係者がいます。ご指名いただければ幸いです。</p>  | その他 | スポーツ推進計画の内容に関する御意見ではございませんが、御意見として参考にさせていただきます。  |
| 122 | その他  |    |      | <p>3) その他<br/>横浜市、あるいは市職員の役割な何なのかが全く見えない。</p>  | 反映  | いただいた御意見を受け、原案では「第1章 5計画の実現に向けた連携・協働体制」に反映いたします。 |
| 123 | その他  |    |      | <p>もっとスポーツが盛んになると良いと思います。</p>  | 賛同  | 御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。                       |
| 124 | その他  |    |      | <p>横浜がスポーツの盛んな都市になることは、様々なことから必要なことだと思う。</p>   | 賛同  | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。     |
| 125 | その他  |    |      | <p>北京オリンピックを見ていて、改めてスポーツから勇気や感動をいただいた。活力ある社会を築く上でも、引き続き、ここ横浜からスポーツ振興を図ってほしい。</p>   | 賛同  | 御賛同くださりありがとうございます。御期待に添えるよう、着実に計画を推進してまいります。     |

|     |     |  |  |     |  |
|-----|-----|--|--|-----|--|
| 126 | その他 |  | <p>いつもお世話になっております。</p> <p>本案を拝見させて頂き、弊社でお手伝いできる可能性のある内容が含まれてなかったので意見させて頂きます。弊社でドローン撮影等を行っております。スポーツ推進計画のPR撮影や動画撮影等に使用して頂けないかと思っております。有資格者が操縦を行い、保険への加入、撮影許可取り等も行っております。時代の流れの最先端に行くためにも必要かと思います。スポーツの分野にとどまらず、イベント及びイベント以外でも横浜市内外で協力出来ればと思っております。宜しくお願い致します。</p> | その他 | <p>スポーツ推進計画の内容に関する御意見ではございませんが、御意見として参考にさせていただきます。</p> |
|-----|-----|--|--|-----|--|